



UNION

ねっとわーくNARA

No.230

2022年12月20日（火）
連合奈良北和地域協議会

発行／〒630-8325
奈良市西木辻町93-6
エルトピア奈良内

■代表者/橋 義之 ■編集者/松岡 隆

連合奈良北和地協・北和地区労福協合同 2022「役員・幹事研修」 2022年12月18日(日)～12月19日(月)

2022年12月北和地協・北和労福協合同 役員・幹事研修を実施しました。研鑽と親睦を深めるため例年8月に日帰りとし1泊2日の交互で開催をしておりました。

コロナ禍以降、延期されていた研修ですが去年は約2年ぶりに日帰りの研修を、今回は3年ぶりに宿泊を伴う研修の実施も叶いました。

先ず、兵庫県加西市 鷦野飛行場跡を視察しました。



紫電改の実物大模型

※中でもこちらの紫電改は機体の黄色のストライプ模様から米軍パイロット達の間では「イエローファイター」と渾名されて恐れられたそうです。

鷦野飛行場跡の戦跡で防空壕跡・爆弾庫跡などをめぐりながら現地ガイドさんの説明を熱心に聞いていました。



午後は、コウノトリの郷を視察しました。

50年ほど前に日本の空から姿を消したコウノトリを人の手で保護し、絶滅から救いました。その甲斐あって今では自然界でも目にすることが出来ます。

2022年はロシアのウクライナ軍事侵攻。沖縄返還50周年、北朝鮮によるかつてないペースのミサイル発射が大きな話題となりました。この研修を通して参加者ひとり一人が戦争の惨さ、平和の尊さを再確認し、あらためて考えるいい機会となりました。

また、コウノトリを救った人の優しやさ思いやりに触れることで戦争のない未来の実現に微かな希望を抱くことができます。



コウノトリの親子